

吉兆龍雲

きっちょう りゅううん

幸せについて

5月18日(土)吉良川小中学校合同運動会が晴天の下開催されました。練習を重ね、成長していく姿はとても頼もしく吉良川中の生徒の可能性は本当に大きいと感じました。子どもたちの一生懸命さと成長に、それを目の当たりにできる幸せに、そして寄り添い、支え、育ててきた保護者の皆さんと教職員の誇りに心からの感謝と拍手を送ります。テントの片づけ等も多くの保護者の方に手伝っていただき本当にありがとうございました。

ひとつだけ望みがかなうなら

一つだけ望みがかなうなら、あなたは何を望みますか？プロ野球選手になること？第一志望の高校に入ること？お金持ちになること？ゲームをして暮らすこと？今あげた例がかなったとしても、幸せになれるとは限りません。望みをかなえるのは幸せになるためですよね。幸せになればこの人生は大成功ではないでしょうか。

究極の人生の目的は

プロ野球選手になりたい
イラストレーターになりたい
介護の職業に就きたい
お金持ちになりたい
夢をかなえたい
(今はない人も)

幸せになること

何のために夢をかなえるの？ 夢をかなえるだけでいいの？

幸せにはいつなる？

幸せになるのは、どれくらい努力した後でしょうか？どれほどの結果を出した後でしょうか？何人に認められればなるのでしょうか？今、幸せに気づくことで、今幸せになることも可能です。

将来幸せになるために、がまんするのではなく

ごきげんになる
自分に自信が持てる
自由な時間がある
自分の楽しみを持っている
感動を味わえる

幸せには、早くならう！

幸せになるときはいつ？ 幸せって、いつなればいいの？

幸せはだれが決める？

自分が幸せと感じれば幸せなのは？

自分を認めている
自分に自信が持てる
自由な時間がある
仲間がいる
感動を味わえる
短所も長所と思える
時間を忘れて好きなことをしている

幸せは、自分でしか決められない！

幸せって人が決められる？ 幸せって、人に見える？

同じ失敗を繰り返す
自分を許してあげよう。

同じ課題が何度でもやってくるのは、学び切っていないから

学び切って成長すれば、課題は消える

自分を「推し」にして、応援団長になる

自分を認め、許し、かわいがる
自分を信じて、自分の機嫌をとる

今、幸せになり、自信がつき、やる気が出る

いつまでたっても、自信がつかない

もっとよい成果でないと認められない
他人と比べてまだまだ認められない

もっともっとのワナ

自信も、幸せも 今 手に入れよう

幸せは人が決めるものではありません。自分を幸せ者だと認められれば、幸せになります。自分を認め、許し、可愛がり、信じて、自分の機嫌を取るんです。自分の応援団長になりましょう。足りない所も、ダメなところも笑い飛ばして「これがワタシなんだよね。ウケるー」と自分を認めてあげましょう。

私は「マダマダ病」にかかり「もっともっとのワナ」にはまると幸せから遠ざかります。

一番大事なことは幸せになること。幸せには今！なることが大事です。と私は思っています。

コラム：ジェンダー問題と LGBTQ+問題

ジェンダーとは社会的な性差のことで、男らしさ、女らしさなどを強制されることにより社会的に不利な状況におかれることをジェンダー問題と言います。制服で言えば、女子だからという理由で動きにくく寒いスカートの強要をすることはジェンダー問題と言えるでしょう。LGBTQ+とは性的少数者を示す言葉で、一般的に言われる男性、女性のほかに多様な性があり、性的指向、性自認、性表現のあり方は一つではないことを教えてください。LGBTQ+の方たちが暮らしにくい社会制度や、理解のない人々の性差別意識などをLGBTQ+問題と言います。制服で言えば、自分を男性と自認している人に対し、女性に生まれたからという理由でスカートを強要することは、LGBTQ+問題と言えそうです。

法律上の性、自分が思っている自分の性、自分が好きになる相手の性、表現する性はそれぞれ一致しているとは限りません。自分が性的に少数だという場合、それが理解される社会であることは大切です。しかし、先日当事者の方に話を聴く機会がありましたが、「性の在り方はどうあれ、自分がだれかを好きになることは、誰かに理解されないからやめるようなことではない。」と話していました。その時その方の強さに打たれ、素直にカッコいいと思いました。みなさんはどう思いますか？

